|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （該当事項の空欄に○印をつける）住　　宅　　困　　窮　　の　　理　　由 | 要　　　　　　　　　　　　　　　　因 | 左記該当欄に○印をつけたうえで、特に住宅を必要とする理由を詳しく記入してください。 |
|  | １ | 住宅以外の建物又は場所に居住している。 |
|  | ２ | 老朽化その他事由により保安上危険又は衛生上有害な状態にある住宅に居住している。 |
|  | ３ | 他の世帯と同居している。（間借り及び雑居を含む。） |
|  | ４ | 同居しようとする親族（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるものを含む）があるが、分散して生活している。 |
|  | ５ | 婚姻による需要 |
|  | ６ | 現在の住宅の規模及び間取りと世帯構成の関係から衛生上又は風紀上不適当な居住状態にある。 |
|  | ７ | 立退き要求を受けているが立退き先がない。 |
|  | ８ | 住宅がないため、勤務住所から著しく遠隔地に居住している。 |
|  | ９ | 毎月の収入に比較して、著しく過重な家賃の支払いをしている。 |
| ○ | 10 | その他理由 |
| 現在の状　況 | 住居の区別（該当のものに○印） | 持家、借家（公社住宅・公団住宅・他の公営住宅・民間住宅）、間借・下宿、社宅・寮・寄宿舎、その他（　　　　　　） |
| 使　　　用状　　　況 | 室数及び畳数 | １箇月家賃 | 居住年数 | 県営住宅に入居申込した回数 | 環境 | 備考 |
| 室 | 畳 | 円 | 年 | 回 |  |  |
| 備考「同居以外の扶養家族」欄は、同一生計配偶者及び扶養親族で県営住宅に同居しないものを記入すること。 | 受　　付　　印 |  |